

ふくしのまど

おかえりがあふれる場所

「地域における子どもの居場所づくり
サポート事業」港北区がモデル地区に活動支援の
ツールを整理地域に
根差した
活動へネットワー
クづくり【号 外】
共同募金
配分事業

港北区ボランティアセンター通信

横浜市では困難を抱える子どもの見守り体制を整えるため、「地域における子どもの居場所づくりサポート事業」を始めました。「子ども食堂」をはじめ、気軽に集える居場所づくりをする団体、支援する団体を区社協と区役所が協力してバックアップしていく仕組みです。29年度、港北区がモデル地区となりました。

親子連れやお年寄りから小学生まで訪れる“まち”のカフェです。月、火、水、金、土にオープンしています。お食事を安価でご提供しているほか、ハンドメイド作品の販売コーナー、ワークショップなども。ご近所の方をはじめ、「家にこもりがち、あったかい居場所が欲しい」という方もいらっしゃいます。

毎月第3日曜日に開かれる学習会です。十数人の小学生がそれぞれ教材を持って集まり、勉強しています。分からないところは比較的年の近い大学生ボランティアが教えてくれるので、皆気軽に発言をしている様子。地域の大人とのふれあう場でもあります。子どもたちとともにこれからも成長していきたいです。

地域住民と障がい児者の人々がつながる場所として第3土曜に開催中。中高生を中心に11人が所属しており、一人ひとりに地域ボランティアがついてボードゲームやトランプなどを楽しんでいます。災害などいざというときにもコミュニケーションが取れるよう、こうして普段から接することでそれぞれの個性を知ってもらいたいと思います。

地域には、経済的な問題のみならず、様々な事情で生活に課題を抱える子どもが潜在しています。地域の人々が気軽に集まれる場所があることで、そういった子どもたちの見守りにもつながっていきます。子どもたちの内なる声に気づき、支援していくためのネットワークを作っていきます。

ホッとカフェ
(小机)代表
野澤 和子さん師岡こども
学習会
(師岡)学生ボランティア
宮野 莉緒さん事務局
坂田 篤保さん障がい児者の
よりどころ
ふれんど
(日吉)くろやなぎ
畔柳 三笑さん

由井 昌子さん

港北区社会
福祉協議会

藤原 洋輔さん

フードドライブ

ご協力ありがとうございます



10月26日に行ったほくほくフェスタで、フードドライブの食品募集コーナーを設置し、家庭で消費しきれない缶詰、レトルト食品、乾物、お菓子などの食品294点を区民の皆様からご寄付頂きました。

ご提供頂いた食品は、地域の福祉団体や施設、食の支援を無料または定額で行っている子ども食堂などの団体、港北区社協の生活相談でお配りする予定です。

フードドライブとは…

食べ切れない食品の持ち寄り活動です。食品を集め、食の支援に携わる団体や福祉関連施設にお配りします。



特別講座

原則全回
参加できる方

先着20人

参加費
無料無料託児所
あり
第1・2・5回

子どもたちが未来に希望を持てる地域づくり
子ども支援に関心のある方、関わっている方対象

- その1 1月27日(土)13:30～15:30 高田地域ケアプラザ
ワークショップ 子どもをとりまく現状と課題について
講師:沖縄大学 加藤彰彦名誉教授
- その2 2月10日(土)13:30～16:00 高田地域ケアプラザ
ワークショップ 子どものこころに寄り添う地域の役割
～ひとりぼっちのないまちづくり～
講師:市教育委員会 統括スクールソーシャルワーカー 渡邊香子さん
○活動紹介 ①アーモンド②師岡こども学習会③西区子ども食堂
- その3 2月17日(土)13:30～15:30 港北区社会福祉協議会
ワークショップ 家計簿体験から貧困を考える
講師:こどもソーシャルワークセンター 幸重忠孝代表
- その4 2月～3月(講座開始後、日程調整します)
地域食堂、学習支援、フリースペースなどへの見学
- その5 3月10日(土)13:30～15:30 高田地域ケアプラザ
ワークショップ 今後について

申込みは電話・FAX・メールで高田地域ケアプラザまで。
TEL045(594)3601 FAX045(594)3605 takada@ryokuhokai.or.jp

ボランティア情報

五感を使おう!講座
高ちゃんのお役立ちボラ実技講座パート5

五感教育研究所室長の高橋良寿さんを講師に招き、懐かしい歌や遊びなど、ボランティア現場で使える簡単な五感を使った実技をレクチャー。

日時:2月24日(土)13:30～15:30

場所:港北区福祉保健活動拠点

3階多目的研修室

参加費無料 抽選40人

申込みは電話・FAX・メール・直接窓口で港北区社会福祉協議会まで。1月9日(火)～2月17日(土)締切。

障がいを持つ方への
スポーツサポーター講座

- ①2/15(木)オリエンテーション
港北区福祉保健活動拠点 10:00～12:00
- ②2/22(木)ラポール施設、オリジナルスポーツ見学
横浜ラポール 13:00～15:00
- ③3/1(木)オリジナル卓球、ボッチャ体験
横浜ラポール 10:00～12:00
- ④3/8(木)車いすバスケット体験、まとめ
横浜ラポール 10:00～12:00

対象:港北区・近隣区在住の男性(年齢不問)
参加費1回500円(保険代・資料代ほか) 先着15人
申込みは電話・FAX・メールで名前、住所、電話番号、年齢を港北区ボランティアセンターまでお知らせを。1月15日(月)から。

精神保健福祉ボランティア講座

本講座は心の病への理解を深めて誤解をなくし、同じ地域に住む者として助け合っていくために思いやりをどう交流させるかを学ぶものです。皆さんが普通に接することで当事者には大きな力となります。どうぞ心を病んでいる方へ皆さんの思いやりを分けて頂きたく、ご参加をお願い致します。

日時 ①2/10(土) ②2/17(土) 10:00～12:00

参加費 500円

場所 港北区福祉保健活動拠点3階多目的研修室

先着40人

受付時間 9:00～21:00(日・祝は17:00まで)

申込みは電話で港北区社会福祉協議会まで。1月15日(月)から

2/10(土) 講演 ～心の病を理解する～ 講師 丸山 茂人氏(臨床心理士)
心の病についての基礎知識と接し方を学びます。

2/17(土) ①港北区の現状紹介と社会資源 港北区の現状と社会資源についてお伺いします。
②生活支援センターの役割とボランティアへの期待
地域で暮らす精神障害者の生活支援、自立支援などについてお伺いします。
講師:宇野 舞佑子氏(港北区高齢・障害支援課 精神保健担当)/藤嶋 享氏(港北区生活支援センター)

2日間参加可能
な方が対象

問合せ 社会福祉 横浜市港北区社会福祉協議会 / 港北区ボランティアセンター

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206

☎045(547)2324 FAX045(531)9561 月曜から土曜・午前8時45分～午後5時15分

hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp http://www.kouhoku-shakyo.jp/

ボランティア
情報
毎月更新